

～コミュニティ・スクールだより No.3～

氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局

土曜授業で子どもたちを応援しながら環境整備【宮原小学校】

6月3日(土)、宮原小学校の正門横の花壇の花植えを行いました。授業の合間に子どもたちが集まり、お礼とともに「水やりを頑張ります！」と挨拶してくれました。自分・友達・すべての命を大切に作る心を育てながら、学校を大好きになってほしいと願い、環境整備も子どもたちとともに取り組んでいきます。



子どもたちの声を聞かせて！【竜北西部小学校】



6月1日(木)から4日間、竜北西部小学校の各委員会と一緒にCS委員が給食を食べながら子どもたちの生の声を聞く企画「ランチミーティング」がありました。約20分間でしたが、日頃の家庭での様子や興味があること、やってみたいこと、夢、氷川町の将来についてなど、大変盛り上がりました。途中、会話ができていないか見に来られた担任の先生の心配をよそに、活発な意見交換が行われました。CS委員も子どもたちの声を聞き、いろいろなアイデアをこれからの活動に活かし、一緒に取り組んでいきたいと意気込んでいました。

今年度も「輝塾」スタートしました！【宮原小学校】



6月15日(木)学習の場を提供することで、学習習慣を応援しようと今年度も毎週木曜日の放課後「輝塾」を開講しました。今年度は、学校より対象を5年生にも広げたいという希望があり、5,6年生17名が参加しています。「なかなか家庭学習や自学は自分から取り組まない」という保護者の声も耳にします。「輝塾」は自分で課題を決めて学習に取り組む時間です。毎週木曜日の積み重ねが自信につながるようCS委員も一緒に見守っていきます。

人生の先輩として委員の思いを伝える「ようこそ先輩」【竜北中学校】

竜北中学校では、6月16日(金)、あいさつ運動の後の朝自習の時間にCS委員が各教室に入り、人生の先輩からのメッセージを送りました。古閑会長は、自分が好きな絵にずっと携わることができ、その特技を活かした職業につけた体験談をもとに、「自分の好きなこと、興味のあることを見つけ、ずっと頑張りたい。きっと未来につながる。」と話し、中学生もしっかり聞き入っていました。中学生が自分の未来に向け歩いていく過程で、今後たくさんの人との出会いを大切に、いろいろな思いにふれる機会を応援していきます。

